

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連 (東海)		その他サービス [介護サービス] (職員)	それ以外	・施設の新規開設のために求人募集をかけているが、給与等の労働条件が折り合わず、採用が困難となっている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・ここ数か月は客に購買意欲があり、場所や製品によっては販売量の増加が売上増加にもつながっている。
		百貨店（販売担当）	販売量の動き	・ビルや自店でのイベントで来客数が増加している。月間売上、販売量も3か月前より伸びている。購買意欲も安定しており、徐々にではあるが上向き傾向にある。
		スーパー（商品開発担当）	来客数の動き	・今月は徐々に来客数が前年比100%を達成している。3か月前に比べても2%の増加である。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・主要商品である米飯、調理パンやファストフードが好調に推移している。企画商品のデリカも好調である。
		衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・気温が下がり、高単価の商品が少しずつ動き始めている。
		家電量販店（店員）	販売量の動き	・引っ越し需要がなぜか多い。高単価商品もよく売れている。
		乗用車販売店（総務担当）	来客数の動き	・消費の盛り上がりというよりは、新車効果で来客数が増えている。
		旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・9月は雨が多く、少し売上が悪くなると見込んでいたが、前年同月の売上をやや上回っている。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・事業者対応のNGN（次世代ネットワーク）の設備構築が順調に増加しており、引き続き増加が見込まれる。
		通信会社（サービス担当）	販売量の動き	・引っ越しや改築に伴う固定電話や光回線の新規申込が増加している。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・客足は安価な商品へ流れていたが、質を求める動きが、少し出てきている。
		美顔美容室（経営者）	販売量の動き	・ホームケアセットの販売で売上を支えている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・相変わらず消費が伸びない。必要な物以外は買ってもらえない。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・取引先も客も皆、節約志向がとても強いと言っている。
		一般小売店[高級精肉]（企画担当）	販売量の動き	・株価や為替にも大きな変化はなく、景気は低い水準で安定している。
		一般小売店[土産]（経営者）	販売量の動き	・販売量に大きな変動はなく、伊勢志摩サミット以降は安定した売上が続いている。
		一般小売店[生花]（経営者）	販売量の動き	・悪天候で入荷が少なく、仕入価格は高騰している。特に9月は雨が多く、来客数も例年に比べて少なく、お彼岸の売行きが良くない。
		一般小売店[薬局]（経営者）	来客数の動き	・ここ2～3か月、天候不順で売上が極端に悪い。店は駅前ビルにあるが、どの店も、景気が悪い、暇で困るという話ばかりである。午前中に客が来て、今日は忙しいのかと思うと、午後には客足が途絶える。
		一般小売店[贈答品]（経営者）	お客様の様子	・9月は物が動く時期だが、客の様子は変わらない。一部の景気の良い客はたくさん購入するが、大半の客は、付き合いを縮小しており、客層の二極化が進んでいる。
	一般小売店[書店]（営業担当）	販売量の動き	・秋の繁忙期に入り受注量は増えているが、客単価は低く停滞している。	
	百貨店（経理担当）	来客数の動き	・月初は天候にも恵まれ順調に推移していたが、中旬以降は台風の影響等で来客数が減少し、天候に左右されている。景況感としては、あまり変化は感じられない。	
	百貨店（販売担当）	来客数の動き	・夏休み後は来客数が厳しい状況が続いている。売上も今一つである。	
	スーパー（経営者）	お客様の様子	・長年地元で営業してきた中小企業が、赤字続きで廃業することになり、社長も就職先を探している。中小企業はどんどん減っている。大型店では9月末にもバーゲンセールを行っているが、食品売場以外には客があまり入っておらず、衣料品売場等は苦戦している。全体的には売上が伸びないなかで、誰もが努力をしている。	

スーパー（店長）	単価の動き	・野菜等の高騰により、販売点数が伸びず、1品単価が上がったことで、何とか客単価を維持している。
スーパー（企画・経営担当）	来客数の動き	・青果部門の売上は他部門に比べて良く見えるが、野菜の価格が上がったため、決して来客数が伸びているわけではない。
スーパー（販売担当）	それ以外	・ハロウィンや鍋物商材等、売場は秋冬向けになったが、比較的暖かい日が多い等、天候不順で売上増加にはつながっていない。
コンビニ（企画担当）	競争相手の様子	・競争店舗の状況等からみても、変わりはない。
コンビニ（企画担当）	販売量の動き	・販売量に大きな変動はなく、比較的安定している。
コンビニ（エリア担当）	それ以外	・売上は前年同期を割り込み、購買意欲は停滞が続いている。
衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・長雨とその後の蒸し暑さの影響で来客数は少ない。一見客は、目的を持ち買う物を決めてあちらこちらを探し回っている様子で、衝動買いは皆無である。
衣料品専門店【紳士服洋品】（売場担当）	お客様の様子	・高単価商品の動きの悪さは、数か月前から変わりが、衣料品に関しては、購入客も減っている。
家電量販店（店員）	来客数の動き	・7～8月と比べると多少は良くなっているが、来客数は依然減少傾向にあり、安心はできない。売上は、販促施策で客単価を維持し、若干良いという状況である。
乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・決算月の9月を迎え、販売台数が増えるのが普通であるが、例年と比べてもあまり変わらない。
乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・消費者の節約傾向は変わらない。
乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・車を買換える客もあるが、支払の滞っている客もある。
乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・客との話でも、マイナスの話題よりプラスの話の方が若干多い。不安定ながらも良くなりつつある状態が、続いている。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・販売量は、概ね想定の範囲で推移している。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・9月は半期決算で、各社がチラシ等で市場を盛り上げている効果もあり、当社も前年並みの販売台数で推移している。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・当社の扱う車両では高級車種の販売比率が低下している。客の財布のひもはますます固くなっており、商談でも、購入予算を超える提案は聞いてもらえない。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型車種の発売で、他社と共に盛り上がるかと思っただが、思ったほどの受注には至っていない。コンパクトカーだけでなく中量販車種と呼ぶ大型車種も売れるようになり、市場の動きにはやや変化が出ているが、販売総数で見ると前年割れなので、良くなっているとはいえない。
住関連専門店（営業担当）	お客様の様子	・新築分譲マンション、戸建住宅共に、購入を迷う客が多く決定率が低い。リフォームや耐震工事等については、小さな工事から大きな工事まで決定率も少し上がってきており、需要は拡大している。
その他専門店【雑貨】（店員）	お客様の様子	・年末商戦に向けての仕込み期間としては、ウィンドウショッピングの客が少ない。
その他専門店【貴金属】（営業担当）	来客数の動き	・来客数は前月と比べてそれほど変動はない。客単価は、前月に比べると上がっているが、3か月前に比べると、それほど変動はない。
その他小売【ショッピングセンター】（経理担当）	販売量の動き	・売上高は前年同月比マイナス0.6%と微減である。来客数は同じく21.5%のマイナスとなっているが、カウントカメラを前年9月に変更した影響による異常値とみている。
一般レストラン【パン・カフェ】（経営者）	お客様の様子	・最近、テイクアウトをして自宅で消費する客が多い。
一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・固定客が多く新規客が少ない状況で、来客数はあまり変わらない。
その他飲食【仕出し】（経営者）	販売量の動き	・例年と変わらない販売量であり、それ以上でもそれ以下でもない。

その他飲食 [ワイン輸入] (経営企画担当)	販売量の動き	・納入価格の割引等のキャンペーンに対する反応が弱い。価格を下げて、販売量の増加につながっていない。
観光型ホテル (販売担当)	来客数の動き	・宿泊者数は15%以上落ち込んでいる。インバウンドも夏前の勢いはなく、個人や小グループの来客数も減少し続けている。食堂部門等も、前年同月に5連休があった影響で、飛び石連休の今年は前年割れとなる。
旅行代理店 (経営者)	お客様の様子	・年末分の問い合わせは増えているが、年明け分の動きは悪く、今後に期待をする。情報発信は常に必要であると感じている。
タクシー運転手	お客様の様子	・今月は祝日が2回あり、祝日の夜は客が少ないが、雨天が多く、台風の影響で電車が止まってタクシーを利用する客が増える等、平均すれば前月とあまり変わらない。
タクシー運転手	お客様の様子	・客の話聞く限り、変化している要素は見受けられない。
タクシー運転手	来客数の動き	・夜の繁華街は相変わらず人出が少ない。以前は、週末等には人出が多い日もあり、これから良くなるという期待を感じたが、最近はそのようなこともなく、深夜は静かになっている。
通信会社 (企画担当)	販売量の動き	・新規契約数は微減となっているが、解約数がここ数年では最少のレベルで落ち着いている。
テーマパーク職員 (総務担当)	販売量の動き	・売上は今一つであるが、当園の施設構成の課題も考えられるため、景気としては変わらない。
ゴルフ場 (企画担当)	来客数の動き	・台風や雨の影響で来客数が少ない。天候が良ければ、キャンセルした客も含めた来客数は増加してくるが、月内でのばん回は難しい。
その他レジャー [スポーツレジャー紙] (広告担当)	お客様の様子	・会社の売上状況としては、横ばいで変わらない。
美容室 (経営者)	お客様の様子	・客の話では、連休中の天気が悪かったためか、外出やレジャーに関する話題は少ない。
その他サービス [介護サービス] (職員)	単価の動き	・季節変動により販売量は増加しているが、客単価の上昇はみられない。
住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・足元の売上には、あまり変化はない。
住宅販売会社 (従業員)	競争相手の様子	・注文住宅の着工は少ない。建売分譲住宅も、着工するという噂しか聞かない。
その他住宅 [不動産賃貸及び売買] (経営者)	お客様の様子	・客の動きが、例年どおりで変わらない。
一般小売店 [土産] (経営者)	来客数の動き	・6月以降、伊勢志摩サミットの効果でにぎわっていたが、9月に入って連日のように荒天や台風があり、来客数は前年を割り込んでいる。上昇気流に水を差している。
百貨店 (売場主任)	お客様の様子	・来客数は平日も週末もそれほど変わらないが、買物袋を持っている人はいないので、買物というよりも、ただ見に来て食事をしている様子である。売上は非常に厳しい。
百貨店 (企画担当)	販売量の動き	・雨天が多い等、天候の影響もあるが、衣料品を中心に売上は前年同期を下回っている。気温も下がらず、秋物商材が動かない。
百貨店 (経理担当)	お客様の様子	・台風等の悪天候が行楽需要に水を差し、景気悪化の一因となっている。
百貨店 (経理担当)	販売量の動き	・衣料品を中心に不調が続いている。
百貨店 (販売担当)	来客数の動き	・衣料品を中心とする売場では、購入客の減少が続いている。物産展やイベントで集客しても、全体の売上回復に結び付かない。雨天が多いことや残暑の影響もあるが、客の購買意欲の低さが顕著となっている。
百貨店 (経営企画担当)	お客様の様子	・台風の影響もあるが、9月に入って急速に買物需要や購買意欲が減少している。セールや催事は好調で、消費者の選別意識が一層強まっている。
百貨店 (計画担当)	お客様の様子	・気温の問題もあるが、秋物商材の動き出しが例年よりも鈍い。また、購買単価と購入決定率も低下傾向にある。
スーパー (経営者)	販売量の動き	・天候不順による青果価格の高騰が、販売量に大きく影響している。

	スーパー（店長）	来客数の動き	・売上確保のため、主力商品の一部で価格を引き下げているが、売上は、何とか前年並みに届く程度で、来客数が前年を下回る週もある。買物の内訳をみると、し好品の菓子や酒等が節約されている。
	スーパー（店員）	単価の動き	・長雨の影響や北海道の台風による被害で、人参、じゃがいもやたまねぎ等の仕入価格が上昇し、値上げせざるを得ない。ネギや葉物野菜にも影響が出始めており、価格高騰に対する客のため息を何度となく耳にしている。
	スーパー（店員）	単価の動き	・客単価が非常に低い状況が続いているが、1品単価をより一層下げないと、商品が動かない。
	スーパー（総務担当）	販売量の動き	・雨天が多いためか、販売量が減少している。他にも原因があるのか調査中である。
	スーパー（支店長）	お客様の様子	・暑さやリオパラリンピックの影響で客足が鈍ったのか、来客数の動きがよくない。
	スーパー（営業企画）	競争相手の様子	・価格訴求型のチラシに対する客の反応が良くなっている。他社のチラシでも、価格訴求を強化してきている。
	スーパー（ブロック長）	お客様の様子	・客単価は下落しており、1品単価も落ちている。客は年初と比べても、価格に敏感になってきている。
	スーパー（人事担当）	単価の動き	・じりじりと購入単価が下がっている。
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・天候不順や台風等の悪影響もあるが、来客数が前年同期を大きく割っている。
	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・今月は台風の直撃もあり天候が悪い。週末等の稼ぎ時の客足が鈍り、売上が伸びなかった。それ以外の時でも、前年に比べると来客数は減っており、状況は良くない。
	コンビニ（店長）	お客様の様子	・9月に入って台風や雨の日が多く、飛び石連休もあり、客の動きがやや鈍っている。
	コンビニ（店長）	販売量の動き	・曇りや雨の日が多く、残暑がそれほど厳しくなく、飲料の売上が低迷している。
	衣料品専門店（販売企画担当）	競争相手の様子	・業界の会合では、誰もが業況が悪くなっているとやっている。
	その他専門店〔書籍〕（店員）	来客数の動き	・9月は悪天候の日が多く、来客数が減少し売上も非常に落ち込んでいる。
	高級レストラン（役員）	来客数の動き	・来客数は、予約客、フリー客共に前年同月比で減少している。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・9月は運動会や祭り等があり、前日は宴会等が入らない。台風等の影響で客が予約を見合わせることもある。
	一般レストラン（従業員）	来客数の動き	・天気の良い日が続き、来客数が少ない。
	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・3か月前に比べて団体客の勢いが落ちている。来年は当地を舞台とする大河ドラマがあり、来年まで訪問を控えているとも思えないが、今年は話題が少なく、団体客への売り込みにも力強さがみられず、やや悪くなっている。
	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・宿泊予約の入り方が遅く、直前に入ってきたキャンセルするという動きが、多く見受けられる。
	都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・宿泊は、新規ホテルの開業とインバウンドの減少により減収である。レストランも低迷している。
	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・10～11月のハイシーズンの動きは例年並みだが、12月以降、年末年始の動きが非常に悪い。
	旅行代理店（経営者）	それ以外	・ターミナル駅前の飲食店、百貨店やタクシー等を毎日利用しているが、従業員や経営者の話では、客単価が徐々に落ちており、あきらめに近い声しかない。以前のようなバブル期が異常であり、これが普通という声も聞く。
	旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・台風や天候不順の影響で来客数が減少している。不調の原因は天候ばかりではなく、台風等の災害や農作物の不作が家計に影響し、レジャーを控えるという悪循環を招いている。
	テーマパーク（職員）	お客様の様子	・円高でインバウンドが減っている。日本人客も、台風や雨天等の影響で外出を控える状況である。
	観光名所（案内係）	お客様の様子	・観光客の使う金が、段々と減ってきている。
	パチンコ店（経営者）	販売量の動き	・来客数の動きがやや悪くなっている。

	理美容室（経営者）	来客数の動き	・まだまだ暑く、忙しくなっても良いはずだが、客が来ない。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・客の様子からも当地の景気は良くない。
	設計事務所（職員）	お客様の様子	・客からは景気の良い話は聞かない。
	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・広告を出しても客が来ない時もある。
	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・新規の来場者は、なぜか家を建てたばかりの人で、レジャー先として住宅展示場に来る人が多い。今の来場者は今後3か月の契約にも影響するが、特に12月は冬枯れをするので、10～11月にばん回が必要となり心配である。
	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	お客様の様子	・高級マンションのリフォームを行った際、前にリフォームした部屋にまだ入居がない。オーナーの話では、家賃の高い物件は、すぐには入居が決まらないようである。
x	商店街（代表者）	販売量の動き	・誰もが売上が悪いと言っている。
x	商店街（代表者）	単価の動き	・廉価な商品しか売れず、高級品は見向きもされな い。付加価値が高い商品でも、とにかく安さを求める 客が多い。
x	一般小売店〔酒類〕（経営者）	販売量の動き	・飲食店に来る客は増えない。有料のドリンク類を控 える傾向が一層進んでおり、客単価が上がらない飲食 店泣かせの状態である。
x	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・今月は新型車種が出たが、客の動きは悪い。全体的 に来客数が少ない。
x	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・今月は、全く売上がなく、問い合わせも来客数も少 なく非常に悪い。例年9月はそれほど売上が悪い月で はないが、客足が鈍ったため落ち込んでいる。
x	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・長期デフレが続き、給与も上昇せず、今の金銭感覚 が日常化している。将来への不安要素も、消費マイン ドが改善する足を引っ張っている。
x	美容室（経営者）	お客様の様子	・9月は長雨で客足が鈍ってしまい、暇である。
x	理容室（経営者）	お客様の様子	・周りからは、景気の良い話は出ない。相変わらず、 客足は安い店に流れる。
企業 動向 関連 (東海)	-	-	-
	化学工業（営業）	受注量や販売量の動き	・スマートフォン関連の半導体メーカーに出荷してい る容器製品の販売が好調である。
	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	取引先の様子	・製品の生産量が、わずかではあるが増加している。
	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・貨物の動きが前年同期比で3.8%増加しているが、 前月の稼働日数のずれが入った分、良くなっている。
	金融業（従業員）	取引先の様子	・東京オリンピック開催等の影響もあり、住宅や重機 等を扱う企業は、以前よりも若干上向きであるという 話をよく聞く。
	食料品製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・9月までの売上は順調に伸びているものの、売れ筋 商品の变化で、利益率が高い商品の販売量が低下して おり、利益は計画どおりに確保できていない。
	化学工業（総務秘書）	それ以外	・アベノミクスは一定の効果はあったものの、全国的 に実感できる効果は表れていない。円高傾向に戻り、 不安感が漂う。大企業や投資家には明らかな恩恵が あったようだが、多くの国民は、恩恵をほとんど受け ていない。
	化学工業（人事担当）	それ以外	・英国のEU離脱問題で株価が一時的に大きく下落し たが、しばらく後に回復してからは、特に大きな変動 はない。経済状況は、特に良くも悪くもなっていない。
	鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年ならば、秋口は前月比10%以上受注量が伸びる が、今年は全く変化がなく、中小製造業の仕事量は増 えていない。先行きにも明るい材料がみえず、期待感 より閉塞感の方が強い。
	金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・物件の動きがあまり良くないなかで、短い納期や低 価格での要請等、条件の厳しい仕事が多い。
電気機械器具製造業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・全体としては売上減少につながる要因は見当たらない が、欧州情勢や米国の大統領選挙等、不確定要素が 多い。また、円高が進むと業績に影響を及ぼす可能性 が高いので気が抜けない。	

電気機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・国内需要の製品については、価格交渉では引き続き厳しい状況が続いている。
電気機械器具製造業（総務担当）	受注価格や販売価格の動き	・放送・通信機器、ケーブルテレビやシステム構築等、案件の受注は好調だが、相変わらず販売価格は抑えられ、適正な利益が得られない。
輸送用機械器具製造業（研修担当）	取引先の様子	・製品加工量は、前年同月比で変わらない。
輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・売上は、前年同月比で変わっていない。ここしばらくは同じようなペースで進んでいる。
輸送用機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・円高の影響を社内の改善活動でカバーすることで、当初計画の利益水準を何とか保っている。
輸送用機械器具製造業（デザイン担当）	取引先の様子	・受注量等は変わっていない。
建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・マンション・戸建住宅共に、まずまずの売行きに戻っている。
輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・消費財の荷動きが前年同期比で5%ほど悪く、輸送単価も下落しているが、前月の荷量が多かったことを考えると、大きな変化はない。
輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・9月初めは天候が不順で荷動きは低調であったが、後半は活発である。業界では依然として運転手の採用難が続いており、採用できる会社とできない会社では、大きく経営状態が変わり、体力のない会社では存続が難しくなるところも出てくる。
輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・円高で輸出量は伸び悩んでいる。
輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・1日当たりの荷物の取扱量は、景気が上向けば増加し下降すれば減少するバロメーターとなるが、3か月前と比べて変化がないため、景気は横ばいである。
通信会社（法人営業担当）	取引先の様子	・次年度予算の立案と、今年度下期予算の消化計画もまとまり、行政の業務は落ち着いてきているが、景気の影響を受けているような動きは感じられない。
通信会社（法人営業担当）	それ以外	・円高も気になるが、日銀の一層の金融施策にもかかわらず、物価上昇は見込み薄である。有効求人倍率や完全失業率等、景気回復を示す指標があるにもかかわらず、景気回復というムードはない。
金融業（企画担当）	取引先の様子	・金利低下で住宅ローンの新規借入も相応にあり、不動産には動きがある。借換えも多く、ローン負担が減って家計にはプラスとなり、消費も堅調である。一方、個人投資家は、株価が横ばいで為替が円高傾向のため含み損を抱えており、様子見で動けない状況から変わっていない。
金融業（法人営業担当）	取引先の様子	・取引先の自動車部品メーカーの稼働率は前年同期並みである。
不動産業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・ここ数か月、価格面ではあまり変化がない。
不動産業（用地仕入）	受注価格や販売価格の動き	・マンションの販売価格には変化がみられない。
広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・ウェブ広告や印刷物等の新規案件が、若干増えてきてはいるが、全体的にはあまり変わっていない。
行政書士	受注量や販売量の動き	・受注件数が変わらない。
公認会計士	それ以外	・客先の業績は、3か月前と大きく変わらない。
会計事務所（職員）	取引先の様子	・9月は各地で天候による災害が懸念され、特に室外作業を主とする業者にとっては大変であった。サービス業でも、来客数が減っている。
会計事務所（社会保険労務士）	取引先の様子	・卸・小売業や飲食店は厳しい状況にある。一部の建設業と製造業は好調で、全体としては変わらない。
その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	取引先の様子	・客先の事情もあり、案件の状況が見通しづらくなっている。
その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	競争相手の様子	・競合企業の仕事は、まずまずの状況である。現在の為替や原油価格の水準であれば、我が国の経済は十分に耐えられるが、一層の円高は、経済界も警戒している。
食料品製造業（営業担当）	取引先の様子	・客先の娯楽業や飲食業では、集客力が落ちて閉店となるケースが増えている。客単価の低迷が続いており、経営が困難との話も多く耳にする。

	窯業・土石製品製造業（社員）	受注量や販売量の動き	・1品種で売上の1/4を占める主力製品が、より小型で安価な製品でも代用可能となり、売上が10%以上落ち込んでいる。
	一般機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・引き合い件数はあまり多くなく、北米の自動車向け設備投資の計画も延期や中止となっている。
	電気機械器具製造業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・円高傾向で、受注は若干縮小している。
x	出版・印刷・関連産業（代表）	受注量や販売量の動き	・受注量や販売量が減少している。更に料金の値引き要求が増えている。
x	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・販売数量が前月より減少している。製品価格も低下傾向にある。
x	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・客先業界への当局の規制により、客先では設備投資ができない状況となっており、当社の業界も苦しい状態である。
雇用 関連 (東海)	-	-	-
	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・ターミナル駅前の新築ビル群の開業に伴って、求人数の増加が見込める。
	人材派遣会社（支店長）	求人数の動き	・求人数は前年同期比で15%以上増加している。求人数も増加傾向が続いており、引き続き右肩上がりの状況が見込まれる。
	人材派遣会社（営業担当）	求職者数の動き	・下期に向けて企業の採用意欲が高まってきている。転職希望者も少しずつ増えている。
	アウトソーシング企業（エリア担当）	採用者数の動き	・自動車業界においては、下期に向けて体制を整えるため採用者数の増加がみられる。
	職業安定所（職員）	雇用形態の様子	・製造業やサービス業で、正社員での求人募集が増加している。
	人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・株価が横ばいで推移している。
	新聞社【求人広告】（営業担当）	求人数の動き	・大型イベントを実施したが、全体の求人市場には変化はみられない。
	職業安定所（所長）	求人数の動き	・全体としての求人数はほぼ横ばいであるが、募集先をみると人手不足業界からの求人は増え、逆に製造業の求人は減っており、二極化する状況が続いている。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求人や求職の状況は、大きな変化はみられない。事業主都合による離職者は減少が続いており、リストラや倒産の減少が主な要因と考えられる。
	民間職業紹介機関（営業担当）	求職者数の動き	・転職希望者の動向は、ここ数か月大きな増減はないが、今春卒業した新入社員の新入社員が転職希望者が増えている。
	民間職業紹介機関（窓口担当）	求職者数の動き	・求人数は多いが、条件限定での求職者が多くマッチングが難しい状態が続いている。
	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・中旬まではイベントがあり好調だったが、終了後のスタッフ派遣数は、3か月前、前年同月と比べても減少している。台風接近による予約のキャンセルも影響している。
	人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・正社員採用での求人は増加しているが、条件にマッチする人材が不足している。
	人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・各社とも予算執行があまり進んでいない。具体的な理由はわからないが、大手製造業では10月以降の予算縮小の動きが出ている。各社とも着手したいテーマは多々あるが、優先事案にしか予算がつかない。営業職としてみた景況感は、やや悪くなっている。
	新聞社【求人広告】（営業担当）	周辺企業の様子	・9月は、天候と同様にはっきりしない状況が続いている。大型連休でも、人の動きがあったとは実感できない。
x	-	-	-